彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりう? を持ち、パンを裂き、祈りをしていた。 使徒の働き2章42節

2024/11/21(木)

イザヤ49章

●この章は二つの思いが書かれている

神様を信じているが、罪のために見捨 てられてしまったという人側の思いと 『わたしはあなたを忘れない』と言う 神の思いだよ。神様は圧倒的にな力 で、絶望的な状況でも救いを成し遂げ ると約束されているんだ。神様はイス ラエルを救う『小さなこと』にとどま らず、地の果てまで救いをもたらすと 言われてるよ。神様の愛は目の前の人 にとどまらないんだ。

●最近苦しかったり、どうしようもな「デボーションは即効性はなくても必ず いことがあったかな?あったら神様に 頼ってみよう!

2024/11/18(月)

イザヤ46章

●「ベル」はバビロンの中心的な神 で、「ネボ」はその息子のことだよ。 神々と呼ばれるけれど、本当の神では ないので、家畜が引く車に乗せて運ば れる像に過ぎないものなんだ。

一方で、イスラエルの民も「運ばれ る」と語られるけれど、その意味は全 然違う。3,4節から、神様が私たちに とってどのような方だと分かるかな。

- ●9-11節を読もう。神様が唯一の神 であることは君にとってどんな意味が ある?また、どのような点で神様は信 頼に足るお方と言うことができるだろ
- を何でも祈ろう!!

2024/11/22(金)

イザヤ50章

- ●4vを読もう。神様は何を与えると 言っているかな?それは何のために与 えられるのだろう?
- ●イザヤは疲れた者を励ますことば は、朝ごとに与えられるって確信して いたんだろうね。神様は朝ごとに何を してくれるって言ってるかな?
- ●きみの周りに励ましが必要な人はい るかい?時に励ましたくても何を話せ ば良いか分からなくなるよね。毎朝の 積み重なって力になる。いまできると ころから、聖書を読んでいこう。

2024/11/19(火)

イザヤ47章

- ●神様はご自身に反逆するイスラエル を怒り、バビロンの手に渡された (6)。神様の怒りを表す器としてバビ ロンは用いられたけれど、そのバビロ ンも神様に裁かれることになる。その 理由は何だろうか?
- ●自分は大丈夫という慢心や高ぶる思 いはないだろうか?罪を軽く見てその ままにしている部分はないだろうか? 「高慢は破滅に先立ち、高ぶった霊は

挫折に先立つ」(箴言16:8) 自分自 身を吟味して、もし神様の心にそぐわ ないところがあったら素直に悔い改め よう!

な心か考えてみよう。

2024/11/23(土)

イザヤ51章

神様に心を向けること、神様に頼る ことを今日の箇所では何回も語ってい るね。

今日神様が語っている相手は、身の 回りに起こっていることや、自分の弱 さや罪を見て、落ち込むあまり神様に 助けを求められていない人々だった。 一生懸命すごすことや、自分の罪に心 を痛めることは大切だけど、神様への 信頼がなければそれはただの絶望のま まになってしまうんだ。

今、君が難しく思う状況や自分の罪 はなんだろう?それを神様の前に明け 渡して、神様の救いや助けを受け取っ ていこう!

2024/11/20(水)

イザヤ48章

- ●「聞け」ということばが繰り返し語 られているね。また「わたし」という ことばで繰り返し神様ご自身がしたと いうことも強調して語られている。神 様が主権者であることを、私たちはど れほど理解しているだろうか?また、 どれほど神様のことばに対して真剣に 向き合っているだろうか?
- ●神様は今も聖書を通して、多くのこ とばをもって私たちに語っておられ る。今君が神様から答えや解決を得た いと願っていることはあるだろうか? 神様に聞こうとするとき、祈りだけで はなく聖書も読んでみよう!そして受 もう!

2024/11/24(日)

イザヤ52章

驚くべき神様の約束が、この筒所でも 語られています。

罪深き者であっても、神様から反いて いても、神様は救いの手を差し伸ばして くださいます。良い民だから、というわ けではないんだよね。まさに、私たちに とっての「良い知らせ」だね。

それは、信じがたい!と思う人もいる かもしれないし、そう感じる人に福音を 伝える難しさもあるよね。でも、この知 らせを人々に伝える者たちを、「なんと 美しい」と神様は語られています。

あなたが、この良き知らせを伝えたい 人は誰でしょうか。驚くべき神の約束 を、自分自身が、もう一度受け取ろう。 そして、その良き知らせを誰かに伝える ことが出来るように、祈ろう!